

教職リーダーコースの履修モデル

	1年前期	1年後期	2年前期	2年後期
共通科目 (12単位)	<ul style="list-style-type: none"> ・教育課程編成の理論と実践 ・授業実践分析 ・生徒指導の理論と実践 ・学校づくりと学級経営 ・教員の職能成長と倫理 ・多文化共生教育の課題と実践 			
コース別 選択科目 (18単位)	<ul style="list-style-type: none"> ・カリキュラム開発の理論と実践 ・学校経営の理論と実践 ・学校評価とスクールリーダーシップ ・学習支援の理論と実践 ・教育評価の理論と実践 ・特別活動指導の理論と実践 ・幼小連携の課題と実践 ・外国につながる児童生の指導と支援 ・小学校英語教育の理論と実践 			
実習科目 (10単位)	実習 (4単位)		実習 (6単位)	
課題研究 (6単位)	課題研究Ⅰ (1単位)	課題研究Ⅱ (1単位)	課題研究Ⅲ (2単位)	課題研究Ⅳ (2単位)

授業実践開発コースの履修モデル

	1年前期	1年後期	2年前期	2年後期
共通科目 (12単位)	<ul style="list-style-type: none"> ・教育課程編成の理論と実践 ・授業実践分析 ・生徒指導の理論と実践 ・学校づくりと学級経営 ・教員の職能成長と倫理 ・多文化共生教育の課題と実践 			
コース別 選択科目 (18単位)	<ul style="list-style-type: none"> ・横断的・総合的な学習指導の理論と実践A ・授業研究の理論と実践 ・道徳教育の理論と実践 ・学校教育におけるICT実践と課題 ・インクルーシブ教育としての学習指導 ・理科学習指導の理論と実践 ・理科内容構成学 ・生活科教育の課題と実践 ・教育実践研究法 			
実習科目 (10単位)	実習 (2単位)		実習 (8単位)	
課題研究 (6単位)	課題研究Ⅰ (1単位)	課題研究Ⅱ (1単位)	課題研究Ⅲ (2単位)	課題研究Ⅳ (2単位)

特別支援教育実践開発コースの履修モデル

	1 年前期	1 年後期	2 年前期	2 年後期
共通科目 (12単位)	<ul style="list-style-type: none"> ・教育課程編成の理論と実践 ・授業実践分析 ・生徒指導の理論と実践 ・学校づくりと学級経営 ・教員の職能成長と倫理 ・多文化共生教育の課題と実践 			
コース別 選択科目 (18 単 位)	<ul style="list-style-type: none"> ・特別支援教育におけるカリキュラムデザイン ・特別支援教育における授業実践 ・特別支援教育コーディネーターの役割と課題 ・特別支援教育の制度と学校・学級経営 ・特別支援教育の理論と実践 ・インクルーシブ教育の理論と課題 ・特別支援教育と医療・福祉との連携 ・重度・重複障害教育の実践と課題 ・学校教育におけるICTの実践と課題 			
実習科目 (10単位)	実習 (2単位)	実習 (2単位)	実習 (6単位)	
課題研究 (6単位)	課題研究 I	課題研究 II	課題研究 III	課題研究 IV

教 評 価 第 1 9 号
平成 2 7 年 9 月 1 5 日

群馬大学長 殿

一般財団法人教員養成評価機構
理事長 田村 哲夫



平成 2 7 年度教職大学院等認証評価に係る訪問調査について（通知）

本機構の評価事業に関しまして、日頃から御理解と御協力を賜り厚く御礼申し上げます。
さて、標記について、下記の日程等のとおり実施することとなりましたので、お知らせ
します。

については、訪問調査の実施に当たりまして、御協力方よろしく申し上げます。

記

日程：平成 27 年 10 月 19 日（月）～平成 27 年 10 月 20 日（火）

実施スケジュール：別紙のとおり

【担当及び連絡先】

一般財団法人教員養成評価機構事務局

山本・清水・大町・井村

〒184-8501

東京都小金井市貫井北町 4-1-1 東京学芸大学内

Tel:042-329-7860 Fax:042-329-7889

E-mail:hyokajimu@iete.jp



別紙

訪問調査スケジュール

群馬大学

【1日目 10月19日】

時間	項目
13:15	評価チーム訪問調査会場集合
13:30	資料・データ等の確認, 収集
~14:30	その後, 評価チーム会議
14:30	教職大学院等の関係者及び教員との面談
~16:30	休憩
17:00	学習環境の状況調査
~17:30	
17:30	資料・データ等の確認, 収集, 評価チーム会議
~18:00	
18:00	修了生との面談
~19:00	

【2日目 10月20日】

時間	項目
8:45	評価チーム訪問調査会場集合
9:00	移動
~9:30	
9:30	連携協力校(実習校)視察及び校長・教員等関係者との面談(渋川・北橋中学校)
~10:30	
10:30	移動
~11:00	
11:00	昼食・休憩
~12:00	
12:00	授業等教育現場視察(学習支援の課題と実践Ⅱ, 学校経営の課題と実践Ⅱ)
~13:30	
13:45	学生との面談
~14:45	
	休憩
15:00	教育委員会等関係者との面談
~16:00	
16:00	連携協力校校長・教員等関係者との面談(前橋・大室小学校, 広瀬中学校)
~17:00	
17:00	評価チーム会議
~17:30	

事務連絡
平成29年6月8日

国立大学法人群馬大学
総務部企画評価課長 殿

一般財団法人教員養成評価機構
事務局長 中村 信一
(公印省略)

教職大学院の認証評価実施年度について（通知）

時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

当機構の事業に関しまして、日頃からご理解とご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、当機構においては、認証評価を適切に実施するにあたり1つの年度における認証評価の過度の集中を防ぐため、前回認証評価実施年を起算とし5年のローテーションでの認証評価をお願いしております。

ついでに、次回認証評価実施予定年度を別紙のとおり通知いたしますので、当該年度での認証評価実施へのご理解、ご協力をお願い申し上げます。

【連絡先】

〒184-8501
東京都小金井市貫井北町4-1-1 東京学芸大学内
一般財団法人教員養成評価機構事務局
山本・谷田部・大澤・井村
Tel:042-329-7860 Fax:042-329-7889
E-mail:hyokajimu@iete.jp

(別紙)

次回認証評価実施予定年度

大学名		群馬大学
教職大学院名称	研究科名	教育学研究科
	専攻名	教職リーダー専攻
次回認証評価実施予定年度		平成32年度

国立大学法人群馬大学大学院教育学研究科と独立行政法人教職員支援機構との連携に関する協定書

国立大学法人群馬大学大学院教育学研究科と独立行政法人教職員支援機構（以下、「両機関」という。）は、互いに連携・協力することに合意し、次のとおり協定を締結する。

（目的）

第1条 この協定は、両機関が連携・協力し、教員の資質向上に関する諸課題に的確に対応することを目的とする。

（連携・協力事項）

第2条 両機関は、次に掲げる事項について連携し、協力するものとする。

- 一 国立大学法人群馬大学大学院教育学研究科のカリキュラムと独立行政法人教職員支援機構が実施する研修プログラムの相互活用に関すること
- 二 教員の資質向上のための研修プログラムの開発と支援に関すること
- 三 その他両機関で合意された事項

（経費）

第3条 この協定の連携・協力に要する経費の負担については、両機関が協議して定めるものとする。

（有効期間）

第4条 この協定は、協定締結の日から発効し、有効期間は2020年3月31日までとする。ただし、有効期間満了の日の30日前までに、両機関のいずれからも申し入れがないときは、両機関の合意により1年間更新するものとし、以降もまた同様とする。

（雑則）

第5条 前条までに定めるもののほか、連携・協力に必要な事項は、両機関が協議して定めるものとする。

この協定書に定める事項について疑義が生じたとき又はこの協定に定めのない事項について必要があるときは、両機関が協議して決定するものとする。

この協定の締結を証するため、本書2通を作成し、両機関が署名の上、各1通を保有する。

平成31年2月14日

国立大学法人群馬大学大学院教育学研究科長

独立行政法人教職員支援機構理事長

藤田 周

高岡 信也